

これまでの取組

地区	取組開始年度	主な取組状況
川合	平成29年度	H29.07.15 水害・土砂災害に強い地域づくりの取組ご提案
		H29.10.21 出前講座
		H30.06.20 役員WG（取組協議）
		R01.08.03 住民WG（図上訓練）
		R01.11.09 役員WG（まちあるき）
		R02.08.01 役員WG（防災情報入手訓練）
		R03.01 まるまち看板設置
		R03.07.03 役員WG（防災情報取得方法の確認）
		R03.10 水害・土砂災害に関する周知資料の各戸配布
		R04.05.21 役員WG（水害・土砂災害に強い地域づくり計画の説明）
		R05.04.23 役員WG（取組協議）
		R05.05.13 役員WG（取組協議、防災情報取得方法の確認）
		R05.07.08 住民WG（水害・土砂災害に強い地域づくり計画の説明）



令和元年8月 図上訓練



令和3年1月
まるまち看板設置

浸水警戒区域指定に係る経緯

～令和4年度	
	■ 浸水警戒区域素案の作成、■ 想定水位の設定
令和5年度	
R05.07.08	■ 浸水警戒区域の住民説明会
R05.08.19 R05.09.11	■ 「浸水警戒区域の指定」に関する個別説明会 8.19：川合会館 9.11：長浜市役所北部合同庁舎
R06.01.15	■ 第19回湖北圏域 水害・土砂災害に強い地域づくり協議会
R06.01.26～02.08	■ 浸水警戒区域指定（案）の縦覧
R06.02.09～02.22	■ 市長への意見照会
R06.02.28	■ 滋賀県流域治水推進審議会
R06.03（予定）	■ 浸水警戒区域指定の告示

取組を進める中で出た主な意見や質問（⇒質問に対する県の回答）

【浸水警戒区域について】

- 浸水警戒区域内に位置する住宅は工事が必要になるか。また、区域指定後に自宅前に何か表示しなければならないなど、やるべきことはあるか。
⇒住居の増改築を行う際に、土盛りによる嵩上げやバルコニー設置などによる安全な避難空間の確保が必要。また、増改築を行わない場合は、特にしていただくことはない。
- 浸水警戒区域（素案）内に倉庫を建てているが、何か気を付ける必要はあるか。
⇒倉庫には特に制限はかからない。
- 建物の解体に制限はかかるか。
⇒建物の解体には特に制限はかからない。



令和5年7月 住民説明会

【避難について】

- 市の指定避難場所の高時小学校まで避難することも考えられるが、距離があり大変。
⇒川合会館は浸水リスクもなく、土砂災害警戒区域にも入っていないため、避難場所として活用いただける。
- 防災行政無線では、家の中まで聞こえない。個人宅まで聞こえるようにしてもらえないか。
⇒防災行政無線は屋外専用で、今のところ屋内に無線が通るようにすることは考えていない。1台2,000円の費用が生じるが、市で防災ラジオの貸与をしているので、活用を検討していただきたい。（長浜市）

【高時川の河川改修について】

- 高時川の河川工事はいつ完了予定か。
⇒河川整備計画に基づき、基本的には下流から順に進めているところで、まだ時間がかかる。
- 避難に関する取組も重要であると思っているが、加えて河川整備もしっかり進めてほしい。
- 高時川左岸の工事が5年で完了すると聞いており、現在3年目である。高時川漁協前の道は浸水しやすい場所であるが、まだ着手されていない。現在はどのような状況か。
⇒5～6年の計画で護岸工事を実施しているが、高時川漁協周辺については用地買収が完了していないため、着手できていない。用地買収が完了したところから順次工事を進めている。（木之本支所）

【高時川の維持管理について】

- 高時川と杉野川の合流点付近で、杉の木が傾いて根がむき出しになっているところがある。大雨時に木が倒れると、水がせき止められる恐れがあるので、対応してほしい。
⇒現地を確認させていただく。（木之本支所）

【高時川の濁水問題について】

- 8月の氾濫以降、高時川が濁り、漁業もずっとできていない状態。原因は分かっているか。
⇒原因はまだ分かっていない。県関係部局や市、国が連携し、学識者も交えながら検証が進められている。
- 濁水の問題などもあるが、森林整備や保全もしっかり行い、治山・治水の色々な面で対策をお願いする。

今回指定を予定している区域

